

---

# 恋する気持ち

心愛

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

恋する気持ち

### 【Nコード】

N5928Z

### 【作者名】

心愛

### 【あらすじ】

友達だと思っていた広樹に、突然告白された梓。

しかし梓は、恋愛経験が0で、男子と友達になっていることが奇跡というほど、男子に縁が無かった。

広樹からの告白を断った梓だが、広樹は諦めない。

様々な方法で広樹は梓にアタックするが、梓は自分の恋する気持ちになかなか気づくことができない。

しかし、ある時を境に梓は…？

何気なく書いた、普通のラブストーリーです。

## opening

「俺、…梓のこと、好きになった」

「は…？」

突然の告白だった。

私は、とある高校1年生の、向井 梓。

軽く身の回りのことを話すと、私のクラスは、1年C組。で、C組は、全員が仲が良いことで有名。その中でも、私が特に仲良くしているのが、藤咲 杏花、三浦 佑介、そして、わけわからない告白をしてきた、南川 広樹の3人。

つまり、私を含めこの4人が、1つの仲良しグループってわけだ。まあ、なぜ仲良くなったかというと、簡単な話で、最初に行った移動教室で、この4人が同じ班だったからなんだけど。

私は、生まれてから中学を卒業するまで、男子と関わったことがほとんどなかった。

正直、恋愛の類は、一切興味が無かった。だから、今こうして、男子と仲良くしているのは、自分でも驚きなんだけど…。

でも、恋愛感情なんてこれっぽっちも無い。

なのに、広樹は…

私に告白してきた。

全く意味がわからない。どうしたらいいのかも。

とりあえず、私は断った。

「いや、ごめん。私、恋愛とか興味無いし。…ってか、好きとかそういうの、わかんないから。…というか、…本気でそれ言ってる？」  
最後は、完全に広樹を疑った。もしかして…罰ゲームとかかもしれないし。

「ちげえよ。本気だから」

そんな私の淡い期待？ を裏切って、広樹は真剣な顔で口を開いた。  
そして、続けた。

「でも梓、俺のこと、嫌いじゃないでしょ？」

「まあ、そりゃ、嫌いなら仲良くなんかしてないし？」

私は、ありのまま、素直な気持ちを広樹に伝えた。

「だったら、俺にはまだチャンスあるよな！」

俺、絶対、梓に俺のこと好きにさせてみせるから！！」

…そしたら、とんでもない方向へ飛んで行ってしまった。

私が！？ 広樹を？ 好きになる！！？

そんなわけないでしょ…。

ていうか、私、恋愛なんてわからないって言ったのに…。

そんな私の心の叫びは誰にも届かず、ここから私の人生は大きく変わっていくのだった…。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5928z/>

---

恋する気持ち

2011年12月19日21時47分発行